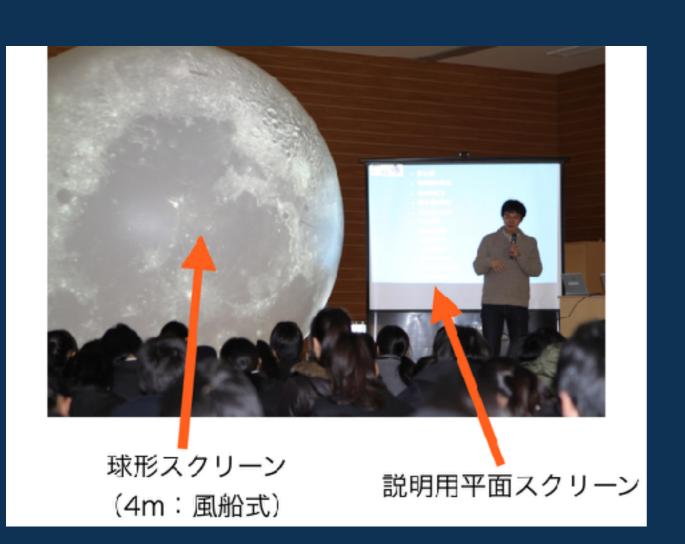
ダジック・アースの開発

齊藤昭則(京都大学)

- 1. 運営
- 2. 宣伝、情報提供
- 3. 配信システム (バックエンド)
- 4. ハードウェア開発
- 5. ソフトウェア開発
- 6. コンテンツ開発

ダジック・アースの ハードウェア

パソコンとPCプロジェクターは通常のものを使えるので、球形スクリーンさえ手に入れれば、実施出来る。







ハードウェアについての現状・課題

スクリーン

タッチパネル化

8m:屋外

手に持ったり抱きかかえて、撮影

スクリーンにシールを貼って、触る:視覚支援

導入用(現在は無し)

40cmビニール風船、75cmゴム風船

ハードウェアについての現状・課題

• プロジェクター

「おうちでダジック」

4K化:コンテンツの高解像度化

室内パノラマ投影(簡単プラネタリウム)

4台プロジェクターでの全球?

• 什器・コントローラー

覗き込み型 小箱

Switchコントローラー:Bluetooth接続

ダジック・アースのソフトウェア

- (1) PC用ソフト版:多機能(書き込み、プロット機能など)
 - 1-1. Windows用:Dagik_Earth.exe, メニュー:Dagik_Earth.hta
 - 1-2. Mac用:Dagik_Earth.app 独自のメニューソフトはない
- (2) HTML版(ウェブブラウザで表示):多くのデバイスで利用可能2-1. サーバー上のもの: http://dagik.org/dow/2-2. ローカルなファイル: index.html (ブラウザの設定が必要)
- (3) iOSアプリ版、(Android版):設定が容易。
 iPad/iPhoneで利用可能。(App Storeで「ダジック」で検索)
 一度ダウンロードすればネットワークに接続してなくても使える

ソフトウェアについての現状・課題

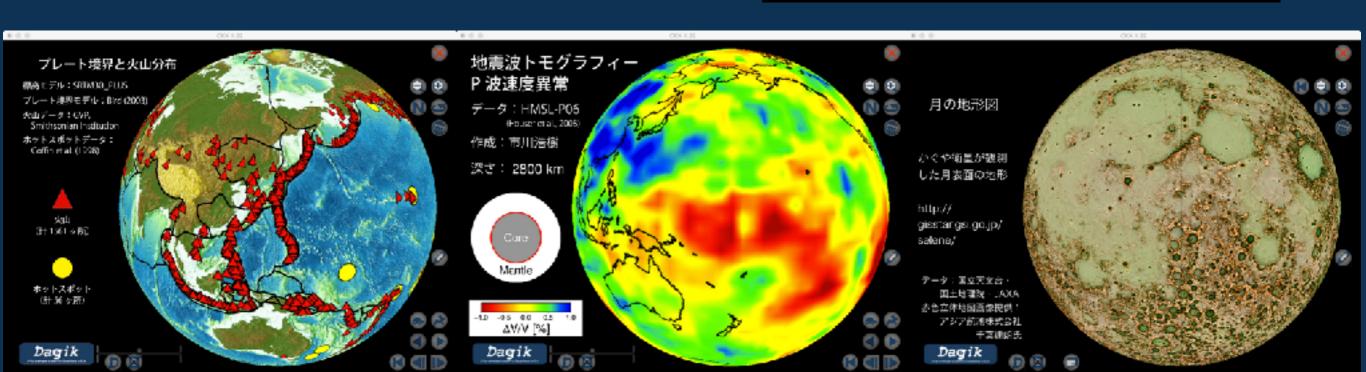
- 音声をつける: 陳腐化しない常設展示
- 無人展示用動画
- プロット機能:PCソフト版は可能
- ひねり機能:ウェブ版 (HTML版) は可能
- ロード時に素早く表示:ウェブ版、アプリ版は可能
- コンテンツー括ダウンロード:特にアプリ版

ダジック・アースのコンテンツ

5つのジャンルに分類されている

リアルタイムに更新されるコンテン ツもある(雲、降水量)





コンテンツについて

- 地震リアルタイムコンテンツのレギュラー化・アーカイブ
- 海面温度のリアルタイム版
- エネルギー消費に関するコンテンツ
- 弱視向けコンテンツでは大陸を色で強調
- デブリコンテンツ(萩野さん)、キトラ(土井さん)
- 海洋潮汐、津波(伊藤さん)、リュウグウ(野澤さん)
- 生物バイオロギング、恐竜と大陸移動

コンテンツについて

• 授業案の充実

学校での個人でのタブレット利用を想定した授業案 データの読解力向上を意識した授業案

- 同時刻の2つのデータを並べてみるコンテンツと授業案
- 科学館での解説

解説台本(20-30分:京都市青少年科学センター)

コンテンツのデータ量が大きくDVDに入らない

イベント

- 奉納上映、星のソムリエ認定試験(野澤さん)
- 音楽イベント (荒川先生)
- 月例イベント(山西さん)
- ・おうちでダジック
- 阿蘇の京都大学火山研究所の開所式:屋外+プロジェクションマッピング

まとめ

- 1. 運営
- 2. 宣伝、情報提供
- 3. 配信システム (バックエンド)
- 4. ハードウェア開発
- 5. ソフトウェア開発
- 6. コンテンツ開発

新しい試みを増やしたい